

2012.8.29

福井県知事 西川一誠 殿

住民の命と安全についての公開質問その2

原発から住民の命と安全を守る連絡会

西川知事、私たちは美しい海、田園を持つこの福井県を、福島県のように放射能で汚し、破壊してはならないと考えています。その為、私たちは知事宛に公開質問状を6月27日に提出致しました。それについて知事から文書回答はしないが、口頭でなら回答する、というご返事を頂きました。8月1日に行われました貴知事代理との話あいはずか1時間で一方的に打ち切られるという誠意のないものでした。住民の請願権は憲法16条に保障されています。今回の大飯原発再稼働は住民の命に関わる問題です。話あいの場でもお伝えしましたが、ここに再度公開質問を行います。

公開質問 その2

- 1 福島第一原発事故（以下フクシマと記載）については国も東電も責任をとっていません。再稼働で野田佳彦首相は責任をとると言っていますが、西川知事は再稼働否定の見解から肯定へと見解を変えました。その根拠が明確にされていません。事故が起きた場合、知事はどのような責任をとられるのでしょうか。
- 2 野田総理は、稼働の条件として、「地元の同意」を前提としています、と述べました。福井県民として合意した事実はありません。知事はいつ、どこで、誰と、どのような形で県民と合意したのですか。安全神話は崩れ、原発稼働を中止することが、県民を救い、日本を救い、他国に迷惑をかけない、という認識を持つことはできませんか。
- 3 フクシマは人災という結論が出ています。備えが不十分、ヒューマンエラー（I C非常用復水器の作動状況の誤認等）が克服されていなかったことが明らかになりました。大飯ではどのような点が改善されて再稼働に踏み切ったのでしょうか。
- 4 避難については住民による車での移動、と回答されましたがおおい町や小浜市は福島県と違い、道路状況も異なり当然渋滞が考えられます。県の主体的な対策が示されていません。避難場所も明らかに指定されていません。再度その対策について回答を求めます。ヨウ素剤の準備、線量計の準備状況もお知らせください。

- 5 地震について：3. 11 東北地方太平洋沖地震（宮城県牡鹿半島から東南東約 130 Km）から、福井近県の地震の予測をどう考えていますか。津波に関係なく、地震による山崩れ、道路の破断、地盤沈下、原子炉損傷等を考えていますか。（参考 1948 年の福井地震は死者行方不明者 3769 名と戦後 3 番目の地震であった。マグニチュード 7.1 の規模、直下で起こったために当時嶺北人口 20 万人の福井市民は大被害を与えた）。
- 6 津波について：3. 11 地震直後、津波は「想定外」という言葉を東電や保安院などはしきりに使われていました。
- しかし、「想定に甘さがあった」と事故調査では総括されました。大飯原発での津波について想定と対策状況を再度示してください。
- 7 破砕帯の掘削調査について：業者は関電大飯原発を製造した、三菱重工のグループ企業、（株）ダイヤコンサルタントとわかりました。どうして原子力ムラといわれる、関連企業に依頼したことを認めるのでしょうか。調査結果が出るまで稼働を中止させ、国会議員 14 名から緊急要望書が出ているように第三者による調査をなぜ要求しないのですか。福井の原子力安全対策課岩永氏は関電に任ず、と回答されましたが、福島県では東電に任していた結果があの大事故に繋がったのであり、福井県の原子力安全対策課がどうして積極的にかかわらないのですか。
- 8 フクシマの後処理作業でさえ、電力会社は下請けに委託し、その委託先下請けは不正を行う等、先の「作業員線量計への鉛製遮蔽板事件を見ても明らかです。福井県は関電の安全対策に疑問を持つことはないのですか。
- 9 関電の電力不足は事実でしょうか。関電管内の発電状況をお知らせください。火力発電は何%稼働させていますか。
- 大飯原発 3 号基がフル稼働した 9 日火力発電の 8 基を停止させていたのはご存じですか。なぜ危険な原発に頼ろうとするのですか。原発の方がコストがかからない、と言われてきましたが、安全管理費や使用済み燃料処理費、ソーシャルコストなどを含め、それは実算されていますか。フクシマでの補償費用等を考え、具体的に試算されていますか。
- 10 原発と人間は共存できる、と今でも考えているのですか。使用済み核燃料の保管は 10 万年かかると言われていますが、どうするおつもりですか。
- 11 福井県は非核安全都市宣言を行っていますが、原発はプルトニウムの生産、核武装に繋がり、非

核に入らないのですか。

1 2 国（政府）の安全基準は暫定基準と総理は明言しています。県の原子力安全専門委員会の見解を示して下さい。

1 3 フクシマの被曝者、避難民の声を知事は直接聞いていますか。（遺伝子が破壊される件など結婚ができない、子どもを産まない等他）

1 4 免震棟は関電の施設でとりあえず、代用できるとのことですが、施設設置場所図面等をお示してください。

ベントフィルターの設置状況について具体的に説明してください。

以上について9月12日まで再度回答をお願い致します。

原発から住民の命と安全を守る連絡会

連絡先〒910-0003 福井市松本 4-6-11 石森修一郎 0776-22-3469、

宮崎宗真、徳庄博美(おおい町)世戸玉枝、中畠哲演、森口喜一、松本美鈴、坂上和代、松本浩(小浜市)
増井貴美子（若狭町）松田正（福井市）若泉正人（越前市）木田節子(富岡町、高瀬元通（栗東市）澤
田洋(鶴ヶ島市)小田々豊（南相馬市）長谷川羽衣子(京都市)森下弘治、中島貫(大阪市)景山恵司(神戸市)
石橋行受（豊島区）池邊幸江（宝塚）大津けいこ（文京区）石垣敏夫（さいたま市）